

コスモ石油株式会社

2005年度第3四半期業績説明

2006年2月15日

常務取締役

宮本 諭

連結 2005年度第3四半期 損益の概要

1

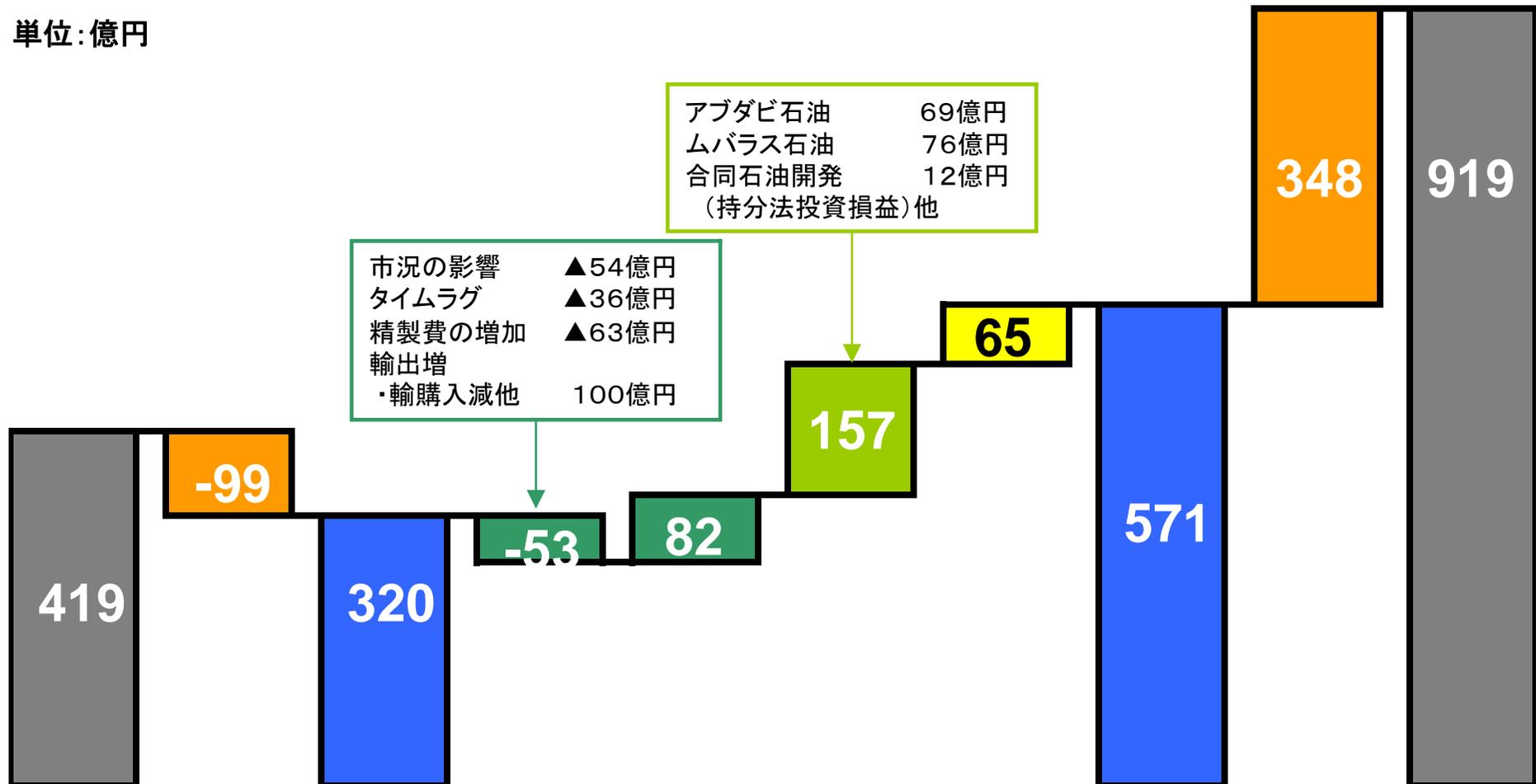
単位:億円

	実績		前年同期比	
		石油単独		石油単独
売上高	19,055	17,877	3,470	3,678
営業利益	845	595	437	285
経常利益	919	605	500	325
(在庫評価の影響額)	348	348	249	249
(在庫評価除き)	571	257	251	76
四半期純利益	477	361	313	234

※原油価格、販売数量・伸び率、販売価格などについては、補足資料①を参照ください

連結 2005年度第3四半期 経常利益 前年同期比

単位:億円



2004年度 第3四半期 実績			2005年度 第3四半期 実績						
経常利益	在庫評価の影響額	在庫評価除きの経常利益	石油単独		石油開発会社	その他	在庫評価除きの経常利益	在庫評価の影響額	経常利益
			市況の影響ほか	中計効果					

連結会社 主要連結子会社・持分法適用会社の実績

3

単位:億円

<<主要連結子会社 経常利益>>

	実績	前年同期比	要因
主な 石油開発 会社	アブダビ石油	155	69 ①原油価格上昇(35.4→51.6\$/BBL) ②為替の悪化(109.2→107.1¥/\$ 円高)他
	ムバラス石油	76	76 ①原油価格上昇(35.4→51.6\$/BBL) ②為替の悪化(109.2→107.1¥/\$ 円高)他
	合同石油開発 (持分法適用会社)他	26	12 ①原油価格上昇(35.3→52.3\$/BBL) ②為替の悪化(109.0→107.8¥/\$ 円高)他
	合計	257	157
販売子会社	13	15	東洋国際石油を吸収合併
その他連結会社	44	8	合理化及び市況の改善他

※:主要連結子会社別、セグメント別実績については、補足資料③を参照ください

<<持分法適用会社>>

	実績	前年同期比
持分法投資損益	72	23

連結 C/F および B/Sの概要

4

単位:億円

	実績	前期末比	主な要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 1,169	-	油価上昇による売掛債権、たな卸資産の増加など 12月末休日のため入金はずれ他
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 69	-	
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,398	-	
期末のキャッシュ残高	546	166	

	実績	前期末比
総資産	15,667	2,435
株主資本	2,998	719
株主資本比率	19.1%	1.9改善
有利子負債額(ゼロクーポン社債を含む)	6,221	1,243
有利子負債依存度	39.7%	2.1悪化
D/Eレシオ(倍)	2.1	0.1改善

連結 業績予想修正①

単位:億円

	業績予想		公表比		前期比	
		石油単独		石油単独		石油単独
売上高	26,500	24,900	1,000	1,400	4,954	5,250
営業利益	1,070	730	210	240	413	256
経常利益	1,170	730	240	240	538	313
(在庫評価の影響額)	420	420	180	180	294	294
(在庫評価除き)	750	310	60	60	244	19
当期純利益	600	450	160	150	336	313

期末配当金(2006年3月期)予想修正

5円/株 → 7円/株
 (普通配当 5円 + 合併20周年記念配当 2円)

年間配当金 10円/株

<<業績予想の前提 >>

	1-3月
受入原油(FOB、\$/BBL)	58.00
為替(円/\$)	115.00

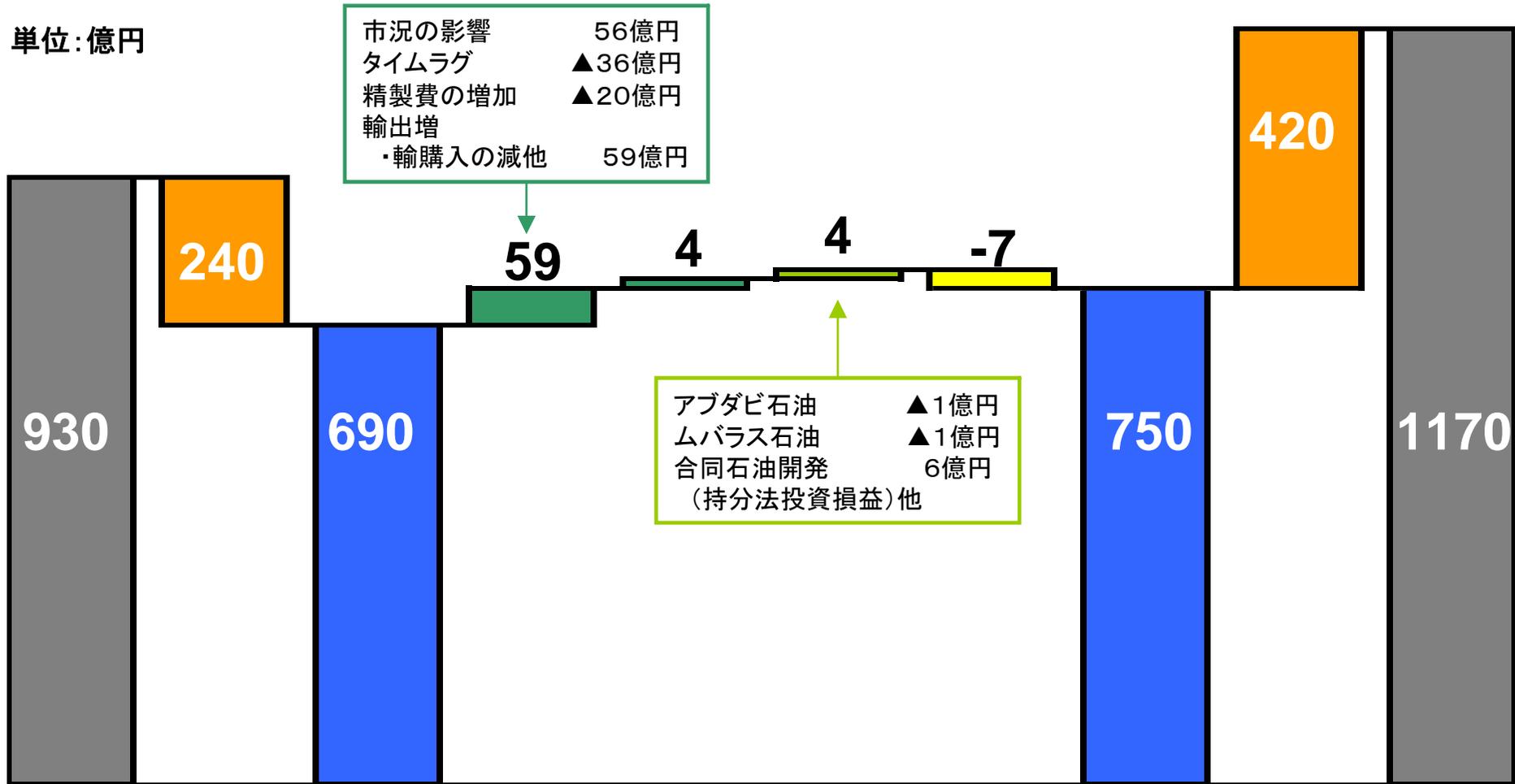
※1:業績予想の前提の詳細については、補足資料①を参照ください

※2:主要連結子会社別、セグメント別の業績予想については、補足資料④⑤を参照下さい



連結 業績予想修正② 経常利益 前回(11/15)公表比

単位:億円



前回公表 05通期 業績予想			今回公表 05通期 業績予想						
経常利益	在庫評価の影響額	在庫評価除きの経常利益	石油単独		石油開発会社	その他	在庫評価除きの経常利益	在庫評価の影響額	経常利益
			市況の影響ほか	中計効果					

補足資料① 【実績・前提】原油コスト・処理、販売価格・数量・増減率

		当第3四半期	前年同期比	通期	前提	
受入原油	原油(FOB)\$/BBL	52.97	16.86	58.00		原油FOB、為替については 1-3月の想定です
	為替レート¥/\$	111.15	2.16(円安)	115.00		
	受入原油代(税込)¥/KL	40,385	12,405	-		
原油処理	原油処理量千KL	22,322	795	-		
	増減率		103.7%	-		
	トッパー稼働率(CD)	85.9%	3.2%	-		
	トッパー稼働率(SD※)	94.0%	2.3%	-		※SD:定期整備等の影響を除いた稼働率
販売価格	販売価格(円/KL)	41,630	9,950	-		
販売数量	総販売数量(千KL)	33,640	1,028	46,200		
	内需燃料油(千KL)	21,613	▲105	-		
	内4品計(千KL)	13,655	36	-		
	ハイオクレシオ	16.48%	▲0.97%	-		
販売数量の増減率	総販売数量		103.2%	102.0%		
	内需燃料油計		99.5%	99.0%		
	ガソリン		99.5%	100.0%		
	灯油		106.8%	102.5%		
	軽油		99.4%	99.5%		
	A重油		98.5%	97.0%		
	4品計		100.3%	99.8%		
	ナフサ		105.4%	103.2%		
	ジェット		75.7%	82.0%		
	C重油		86.7%	87.6%		

補足資料② 【実績・見通し】石油単独 中計進捗総括表

項目	部門	上期	下期						通期			
		実績	計画	前回 (11/15) 見直し	今回見直し				計画	前回 (11/15) 見直し	今回 見直し	達成率 (前回見直し比)
					10-12月 実績	1-3月 見通し	下期計	達成率 (前回見直し比)				
		(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(%)	(億円)	(億円)	(億円)	(%)
合理化	供給	7	9	9	3	5	8	91.4%	17	16	15	95.0%
	管理他	2	1	2	2	1	3	131.8%	3	4	5	115.9%
	小計	9	10	11	5	6	11	99.7%	20	20	20	99.5%
付加価値 向上	供給	14	20	22	18	12	29	127.9%	29	36	43	119.9%
	販売	25	13	26	11	12	24	90.7%	38	51	49	95.3%
	その他	0	0	1	0	0	0	61.9%	1	1	0	66.6%
	小計	39	34	49	29	24	53	107.6%	68	88	92	104.7%
総合計		48	44	60	34	30	64	106.1%	88	108	112	103.8%

補足資料③ 【3Q実績】主要連結会社・セグメント別実績(前年同期比)

9

<<主要連結会社別>>

単位:億円

	売上高		営業利益		経常利益		当四半期純利益	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
コスモ石油	17,877	3,678	595	285	605	325	361	234
アブダビ石油	387	119	152	65	155	69	34	21
ムバラス石油	129	129	74	74	76	76	14	14
販売子会社	2,595	415	16	18	13	15	4	26
コスモ石油ルブリカンツ	246	19	10	2	10	2	6	1
コスモ松山石油	185	34	14	▲ 1	14	▲ 1	9	0
CMアロマ	110	110	6	6	6	6	2	2

<<持分法投資損益>>

	実績	前年同期比
持分法投資損益	72	23

<<設備投資・減価償却費>>

	実績	前年同期比
設備投資	215	▲ 37
減価償却費	211	25

※当四半期純利益は当社持分相当額です

<<セグメント別>>

	売上高	営業利益	
			前年同期比
石油事業	18,679	650	309
石油開発事業	375	221	138
その他の事業	496	5	4
消去他	▲ 495	▲ 31	▲ 14

補足資料④ 【通期予想】主要連結会社・セグメント別予想(11/15公表比)

10

単位:億円

<<主要連結会社別>>

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
		前回公表比		前回公表比		前回公表比		前回公表比
コスモ石油	24,900	1,400	730	240	730	240	450	150
アブダビ石油	522	▲ 31	202	▲ 15	218	▲ 1	48	3
ムバラス石油	172	▲ 8	101	▲ 4	105	▲ 1	17	▲ 2
販売子会社	3,496	161	24	▲ 6	19	▲ 6	▲ 2	▲ 4
コスモ石油ルブリカンツ	329	0	11	0	12	0	8	0
コスモ松山石油	251	24	15	5	15	5	9	3
CMアロマ	159	17	7	5	7	5	3	2

<<持分法投資損益>>

	通期予想	前回公表比
持分法投資損益	95	10

<<設備投資・減価償却費>>

	通期予想	前回公表比
設備投資	377	▲ 41
減価償却費	284	0

<<セグメント別>>

※当期純利益は当社持分相当額です

	売上高	営業利益	
			前回公表比
石油事業	25,990	800	230
石油開発事業	500	290	▲ 20
その他の事業	690	10	0
消去他	▲ 680	▲ 30	0

補足資料⑤ 【通期予想】主要連結会社・セグメント別予想(04通期比)

単位:億円

<<主要連結会社別>>

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
		前期比		前期比		前期比		前期比
コスモ石油	24,900	5,250	730	256	730	313	450	313
アブダビ石油	522	155	202	76	218	99	48	45
ムバラス石油	172	172	101	101	105	105	17	17
販売子会社	3,496	445	24	4	19	1	▲ 2	17
コスモ石油ルブリカンツ	329	27	11	1	12	2	8	1
コスモ松山石油	251	51	15	▲ 2	15	▲ 1	9	0
CMアロマ	159	159	7	7	7	7	3	3

<<持分法投資損益>>

	通期予想	前期比
持分法投資損益	95	40

<<設備投資・減価償却費>>

	通期予想	前期比
設備投資	377	76
減価償却費	284	35

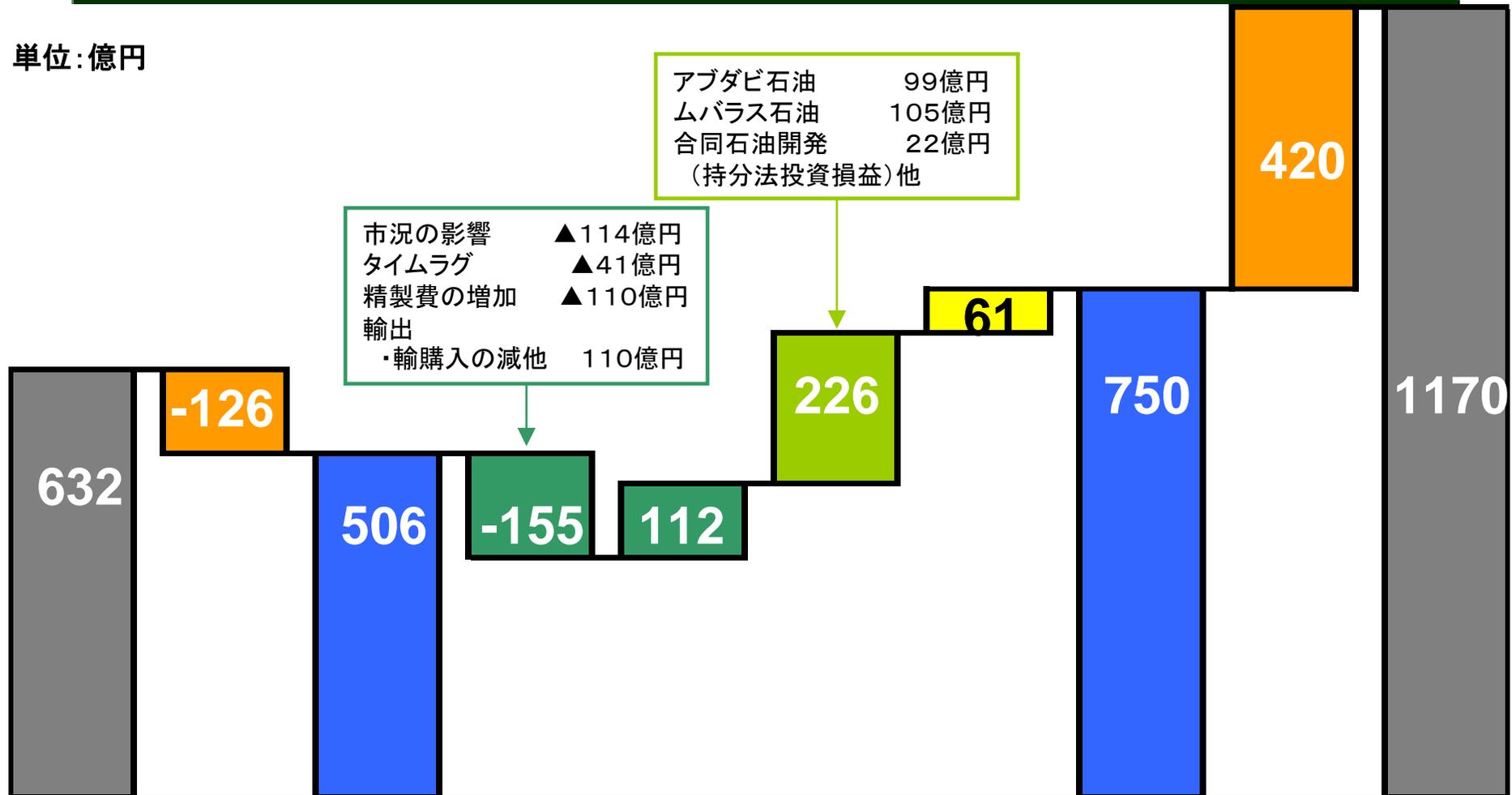
※当期純利益は当社持分相当額です

<<セグメント別>>

	売上高	営業利益	
			前期比
石油事業	25,990	800	253
石油開発事業	500	290	170
その他の事業	690	10	11
消去他	▲ 680	▲ 30	▲ 21

補足資料⑥ 【通期予想】連結 経常利益 (04通期比)

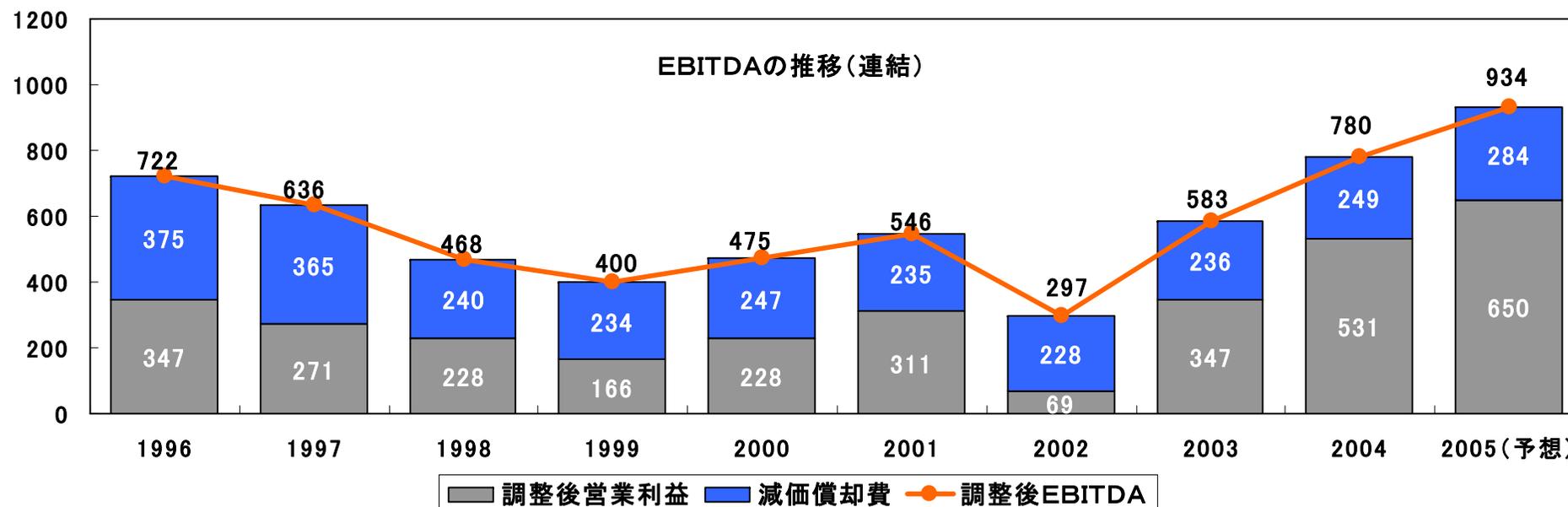
単位:億円



04通期 実績			05通期 業績予想						
経常利益	在庫評価の影響額	在庫評価除きの経常利益	石油単独		石油開発会社	その他	在庫評価除きの経常利益	在庫評価の影響額	経常利益
			市況の影響ほか	中計効果					

補足資料⑦ 【通期予想】連結 在庫評価の影響除きのEBITDA推移

単位:億円



	2000	2001	2002	2003	2004	2005 (予想)
会計上の営業利益	366	221	242	252	657	1,070
総平均法による在庫評価の影響(符号:対利益)	138	▲ 90	173	▲ 95	126	420
調整後営業利益(会計上の営業利益-在庫評価の影響)	228	311	69	347	531	650

2000年度より在庫評価方法変更

補足資料⑧ 【3Q実績】人員数・油槽所数・SS数推移

人員数推移

	98/3末	99/3末	00/3末	01/3末	02/3末	03/3末	04/3末	05/3末	05/12末
石油単独	3,109	2,677	2,048	1,970	1,892	1,837	1,764	1,729	1,728
グループ	5,678	5,256	4,600	4,416	3,978	3,736	3,565	3,480	3,468

※グループ:石油単独+出向

油槽所数推移

	98/3末	99/3末	00/3末	01/3末	02/3末	03/3末	04/3末	05/3末	05/12末
DT数	57	52	45	41	39	39	38	38	38

SS数推移(可搬式を含む)

	98/3末	99/3末	00/3末	01/3末	02/3末	03/3末	04/3末	05/3末	05/12末
社有	1,172	1,105	1,065	1,010	977	959	930	899	891
自己	5,614	5,376	5,040	4,769	4,564	4,313	4,112	3,912	3,790
合計	6,786	6,481	6,105	5,779	5,541	5,272	5,042	4,811	4,681

上記のうち、セルフSS数及びAuto B-CleSS数

	99/3末	00/3末	01/3末	02/3末	03/3末	04/3末	05/3末	05/12末
セルフ	5	8	23	109	285	398	483	596
Auto B-Cle	-	-	-	217	428	652	652	471※

※Auto B-CleSSの定義を厳格化したためSS数は減少。但し、ネットワーク数(59)については変更ありません。

コスモ・ザ・カード枚数推移(万枚)

	99/3末	00/3末	01/3末	02/3末	03/3末	04/3末	05/3末	05/12末
有効枚数	135	146	162	185	213	239	242	251

見通しに関する注意事項

見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。